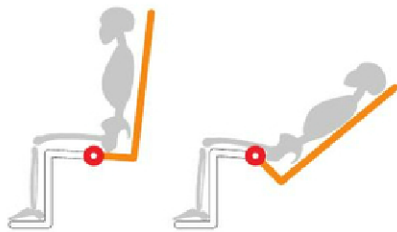


■ リクライニングその他角度可変について

搭載機種

掲載
ページ

新方式リクライニング

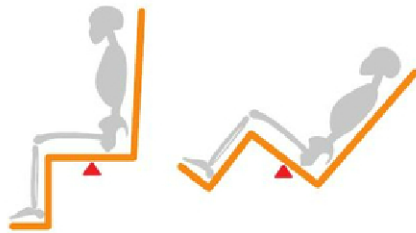


バックサポートと座シート後部が一緒にリクライニングします。
バックサポートを倒しても体幹部とバックサポートのずれが生じない新しい方式のリクライニングです。

WRB	10
TRB	11
RV run II	12
新リク串いす	13
MAD	12
WRK	17
TRK	17
PCくるピタ※	18
カーシート※	14

※印の製品はフレーム構造に取り入れたもので自在にリクライニングできるものではありません

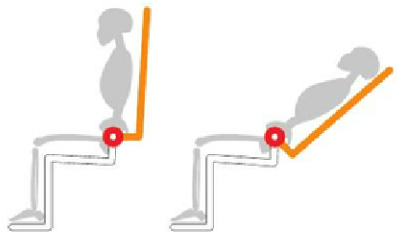
ティルト



バックサポートと座シートの角度が固定のまま後方に倒れます。
体の各部(頭部、体幹、下肢など)の位置関係が変わりません。

REST wagon	07
T-wagon	08
RV-ss	10
RV-pocket II	09
TRB	11
MAB	11
MAD	12
RV run II	12
TRK	17
MAK	18
PW	20
PC	20
Pit II	16
RV ストレッチャー	13

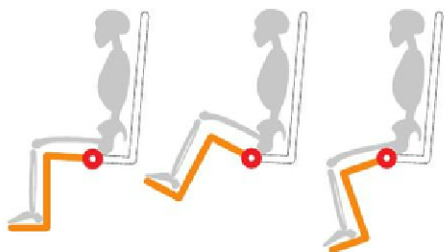
背リクライニング(支点オフセット)



バックサポートが後方に倒れます。
リクライニングの支点が股関節の付近にあるため、一般的なリクライニングよりも身体とバックサポートのずれが少ないリクライニングです。

REST wagon	07
WRB	10
MAB	11
WRK	17
MAK	18

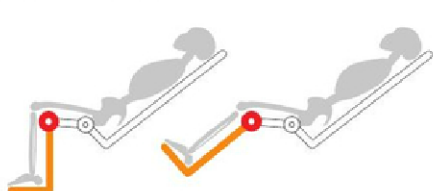
股関節角度可変



股関節の角度設定を「新方式リクライニング」と同じ考え方で変えることができます。
一人一人異なる身体状況に合わせて、または休息場面から作業活動場面において、それぞれの姿勢に対応するために股関節の角度設定がおこなえます。

MAB	11
MAD	12
WRK	17
MAK	18
PCくるピタ	18
Pit II	16
RV run II	12

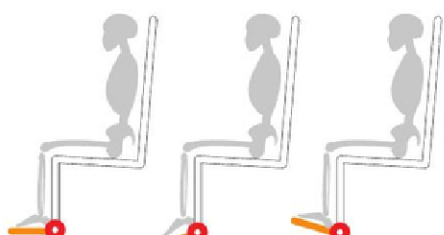
膝関節角度可変



レッグサポートの角度をワンタッチで変えることができます。
一人一人異なる身体状況に合わせて、または休息場面から作業活動場面において、それぞれの姿勢に対応するために膝関節の角度設定がおこなえます。

REST wagon	07
WRB	10
MAB	11
新リク串いす	13
MAD	12
WRK	17
MAK	18

足関節角度可変



フットサポートの角度を設定できます。
休息場面から作業活動場面において、それぞれの姿勢に対応するために足関節の角度設定が楽におこなえます。

REST wagon	07
WRB	10
MAB	11
MAD	12
WRK	17
MAK	18